



函南・ぶなの森通信

1月号



～目次～

・施設長より
・寄贈 ありがとうございます
・どんど焼き開催のお知らせ

・秋祭り
・サービスのご案内
・編集後記



～施設長より 新年のご挨拶～

新年あけましておめでとうございます。
去年を振り返りますと、世の中では、ロシアのウクライナ侵攻問題や、物価高騰、収束の見えなかった新型コロナウイルスなどで、アクシデントや緊張感に見舞われた1年でした。当施設におきましては、施設内外での感染対策には、かなりの神経をとがらせた1年であり、去る2～4月には実際に特養にてコロナ発生による感染まん延防止対応で入居者様をはじめ、ご家族の方々にはいろいろなご協力をお願いしてまいりました。

入居者様の生活におかれましては、車等での外出・外食は実現できませんでしたが、可能な限り晴れた日には近隣の公園で、花見をしたり、施設内の庭や畑に散歩がてら足湯を利用したり、芋堀り等で土に触れる機会を作りました。また、気になるお店から昼食をオーダーしてユニット内で外食の雰囲気を楽しんでいただくなど、感染予防対策には常に気を配りながらではありますが、新しい生活スタイルを意識し、施設内行事やそれにとりまじり行事食なども加えてアクセントのある生活を提供してまいりました。

ボランティア等の参加、一般の方への施設案内等に関しては感染予防の観点から去年も受け入れは困難でしたが、入居者様とご家族の面会の機会を確保することは最優先に行っていました。中・高校生、専門学校実習生の受け入れは、地域における教育の観点から、可能な限り協力させていただきました。

また、当施設は創立18年となり、施設内の設備の老朽化に伴う備品の買い替えや修繕などについては年度毎に計画的に行っております。

今年は兎年。兎は動物としての特性から世界格闘で縁起物として親しまれており、その足には、ジャンプ力があり、困難な壁を乗り越える「成長」や「発展」を想起させ、長い耳には、数多の情報を収集し、商売繁盛といった成功につなげるとの言い伝えがあるそうです。

今年は、そんな兎のイメージからポジティブな思考をふまえて、さまざまな新しい情報を取り入れながら入居者様、利用者様の介護サービスの質向上を最優先に、人財、物、環境のひとつひとつを大切に直し、豊かな気持ちでサービス提供を行ってまいります。今年もよろしくお願い申し上げます。

施設長 山口恵子

～寄贈 ありがとうございます～

函南町商工顔女性部より、リユース・ウエスの寄贈がありました。施設をきれいに保ち、利用者様が気持ちよく利用できる為の雑巾などに利用させていただきたいと思っております。ありがとうございました。

JA三島函南女性部より、花の寄贈がありました。

例年、たくさんのピオラを頂いており、今年も庭に植えさせていただき入居者様、利用者様が楽しんで散歩をして頂けるようにしたいと思います。ありがとうございました。



～どんど焼き開催のお知らせ～

例年通り、下記日程にてぶなの森駐車場にてどんど焼きを行います。ご近所の皆様には、灰や煙のご迷惑をお掛け致します。皆様のご理解とご協力に感謝いたしております。何卒、よろしくお願い致します。

令和4年1月11日(水) 10:00～11:00 予備日:1/12(木)



～秋祭り～

去る、11月13日(日)特養の入居者様とショートステイの利用者様に向け、秋祭りを開催しました。デイサービスの部屋を利用し、軽食とゲームを楽しんでいただきました。

会場に入って先ずはポッチャと輪投げを楽しんでいただきました。ポッチャでは少し離れた的にゴム製のものを投げる事が意外と難しく、皆さん少しずつ的に近づいて狙っている方が多く見受けられました。輪投げは、お祭りではいつも登場するゲームではないでしょうか？皆さんはかなり上手く投げる事ができていました。

ゲームの他にもお菓子のつかみ取りを行いました。大きく手を広げてお菓子をつかみ取っている方、遠慮がちに1～2個で良しとしている方いろいろな方がいらっしゃいます。こんな時は職員の腕の見せ所です。おまけで袋に足したり、もう一度チャレンジしていただいたりと多様性をみせて参加者様に楽しんでいただけていました。

ゲームを楽しんだ後は、屋台スペースに回っていただきお好み焼きやフライドポテト、綿菓子といったお祭り定番の軽食を順に取っていただき、会場で召し上がって頂きました。

特に綿菓子はくちどけも良く甘いので皆様に好評で、良く召し上がって頂くことが出来ました。厨房で用意した軽食とは別に、理事長が抜き柿を用意してくださっていて、その柿もとても好評でした。果物が瑞々しく皆様良く召し上がっていて食も進んでいました。

帰りには食べきれなかった軽食や、後で部屋で食べるつもり柿など沢山のお土産を手に笑顔で帰られました。

皆様のたくさんの笑顔を見ることが出来た事、いつもと違う場所で身体を動かして気分転換をして頂いた事、日常と少し違った刺激を与えることが出来、お祭りを開催した職員、参加された入居者様、利用者様共に満足できたのではないのでしょうか？今後もこういったイベントを開催し、入居者様と一緒に職員も楽しんで参りたいと思っています。



～サービスのご案内～

(令和4年12月20日現在)

特養(入居) 担当:今井・飯塚	定員80名入居。現在待機者8名(介護3以上で、すぐ入居希望の方)。 入居のご相談施設見学など、お気軽にお問合せください。Tel:055-970-1127
ショートステイ 担当:杉本	短期滞在型、宿泊介護サービス。完全個室で10部屋のご用意がございます。2ヵ月前よりご予約受付しております。要支援の方も利用可能です。Tel:055-970-1127
デイサービス 担当:牧田・渡邊	利用定員40名。様々なニーズに対応できる職員体制と環境の中で多種多様な活動を行い、常に利用者様の自己表現を目指したサポートをする事を心掛けています。Tel:055-970-1627
ケアプラザ 担当:鈴木	ケアマネージャー4名が迅速・丁寧に対応させていただきます。 "その人らしい人生"を共に考えていきましょう。Tel:055-970-2327
訪問介護センター 担当:佐藤	ヘルパーは5名体制で行っています。ご利用者様の気持ちに寄り添った介護を行える様に頑張っております。Tel:055-970-1727

* 入居者様、利用者様の個人写真は撮影をする時のみ、マスクを外させていただいております。

施設では細心の注意を払い対応させていただいております。ご心配をおかけいたしておりますが宜しくお願い致します。

～編集後記～ 今、ぶなの森通信の編集をしている時がまさにサッカーW杯の準決勝、決勝で盛り上がっています。日本代表もベスト16で敗退ではありましたが、結果を見たらベスト8の壁はだいぶ低くなったような気がしました。～野秋～



発行日 令和5年1月1日

発行者 社会福祉法人 函要会 函南・ぶなの森

〒419-0114 静岡県田方郡函南町仁田 284-5 ☎055-970-1127

ホームページはこちらから →

